

月間報告書 8月分

学籍番号： 留学先 ：フランス リヨン第3大学
 氏名 ： 留学期間：2019年09月20日 ~ 2020年03月31日
 年次 ：3年次 留学区分：派遣留学
 クラス ：F01

I. 受講時間数

8月の教育編は入力がありません

II. 授業内容

8月の教育編は入力がありません

III. 生活編

まず初めに、4月初めにリヨン第3大学から入学許可証と今後行うことについてのメールが届きました。

1. ビザ

在日フランス大使館でのビザ手続きの前にCampus France のÉtudes en France の手続きが必要です。その手続き方法は全てPDFでの説明に書いてあるので、その通りに進めていけば問題ありません。そして、そのオンラインシステムの手続き料金として、15600円の支払いがあります。これで、Campus France での手続きは終了です。交換留学生は毎週水曜日の10時半から11時45分の間であれば、予約無しにビザ申請を行うことができます。なので、私は7月初めの水曜日に申請しました。必要書類はよく調べてよく確認してください。特にビザ申請の料金はしっかり調べて、お釣りが無いように丁度の金額を用意してください。10時半から始まりますが、9時からすでに1人並んでいました。実際に私が並び始めたのは9時半からでしたが、その時点で私の前には7・8人は並んでいました。入り口の警備の人は少し気難しい方なので、少し覚悟しておいた方がいいかもしれません。入るときに渡された番号で呼ばれるのですが、入ってからは30分位待ったと思います。実際に手続きをしてくださる方は日本人とフランス人両方の方がいました。私はフランスの方が担当してくださり、書類の確認、指紋確認、写真撮影という流れで、何も不備が無かったのでとてもスムーズにできました。8日経って郵送でビザが送られてきました。かなり不安になるかと思いますが、しっかりと必要書類を用意して、時間に余裕を持って行けば心配はいりません。

2. 住宅

リヨン第3大学から届いたメールのリンク先から6月初め頃に住宅を選びます。大きく分けてRésidence privées とCROUSとホームステイの3種類があります。Résidence privées は少し高い分綺麗で設備が整っていることが多く、CROUSは少し小さく汚いことがあります。共有スペースがあり安いのが特徴です。私は、Résidence privées の寮を選びました。希望を3つまで入力するのですが、人気なところはすぐに埋まってしまうようなので、すぐやることをお勧めします。数が多く大変だとは思いますが、一つ一つ場所と口コミなどを調べて決め方が納得のいく寮を見つけることが出来ると思います。だいたい6月末頃に決定のメールが届きました。どのRésidence privées でも同じかどうかはわかりませんが、寮が決まってからは、必要書類をフランスに郵送したり、初めの諸経費と家賃の送金をしたりと、とても大変でした。分からない事があれば、直接担当の方にメールした方が確実です。フランスと日本では勝手が違って、フランスでの普通を押し付けられる事もありますが、辛抱強く色々な方法を考えれば、初めはダメであっても、許してもらえる事もあります。また、住宅に関する保険に入る必要があり、大学に入った保険だけではダメだったので、担当者がお勧めしてくれたフランスの住宅保険に入りました。全てネットからでき簡単にできました。そして、電気は自分で契約しないといけなく、EDFから契約するのですが、フランスの銀行口座が必須のようで、何度も日本の銀行を使えないか交渉しましたが、ダメでした。また、メールの返信がとても遅いので、あまり期待しない方がいいです。私はリヨンにいるフランス人の友達に相談をして、フランスに着いてから、一緒に電気の手続きをすることにしました。電気の契約が完了するまでは、電気

がない生活になってしまうので、その友達の家になんか滞在する予定でしたが、運良く前に住んでいた人の契約が続いているのか、とりあえず寮で生活しています。9月にはきっとフランスの銀行口座も開設されると思うので、それからすぐに電気の契約を結ぼうと思います。なので電気の契約に関しては9月の月刊報告で書きたいと思います。

3. 飛行機とTGV

私は関西国際空港から中国の広州経由でシャルル・ド・ゴール空港で行きました。広州白雲国際空港で約7時間のトランジットで、空港にはwifiがあり、接続をする事は出来たのですが、Yahoo! 以外使えませんでした。日本人は皆んな使えてなかったようです。気を付けてください。空港からリヨンまでは事前にネットでTGVを10000円で購入しました。

4. リヨン第3大学国際部

国際部の予約についてのメールが届くので、その通りに予約を取り、国際部に行きます。オリエンテーションやテストの日時の説明を受け、アジア担当のYANGさんの所へ行き、保険の証明を見せ、学生証を受け取りました。最初に説明を受けた所の奥の部屋でBNPという銀行の口座を作るのと、もし住宅保険に入らなければ、保険にもその場で入る事ができます。銀行開設には、パスポートとフランスの住所を示すものが必要です。

5. 入寮

約束の時間に寮に行くと寮の案内と、実際に部屋に入って汚れや傷などを一つ一つオーナーが写真に撮ってくださり、最後にその撮った写真などに自分とオーナーのサインをして、鍵を受け取って終わりです。

6. オリエンテーション

8月30日にありました。履修登録、OFII、CAF、テストなど貰ったプリントとスライドを見ながら説明を受けました。9月2日にあるクラス分けの為にテストの解答用紙も渡されます。

7. OFII

今年から全てネットで自分でできるようになりました。実際に手続きを始める前に、Timbre fiscal 印紙60ユーロをオンラインで購入します。街のタバコ屋でも購入可能ですが、ネットからの方が楽だと思います。OFIIの手続き自体はパスポートとフランスの住所と、印紙購入後に届いたメールに送付されたPDFに書いてある番号を用意したら大丈夫です。完了したら、メールが届きます。

8. 携帯

日本人がよく使うFree!のSIMを購入しました。Bellecourにある店舗に行きました。中にある機械でクレジットカードと住所の情報を入力するだけで完了できました。

月間報告書 9月分

学籍番号： 留学先：フランス リヨン第3大学
 氏名： 留学期間：2019年09月20日～2020年03月31日
 年次：3年次 留学区分：派遣留学
 クラス：F01

I. 受講時間数

No.	履修科目 (原語名)	履修科目 (日本語名)	受講時間数 (分)	授業形態
1	Initiation à la culture française	フランス文化入門	120	授業
2	Japonais histoire culturelle moderne	日本近代文化史	450	授業
3	Japonais approfondissement langue, littératures et cultures	日本の言語、文学、文化の強化	270	授業
4	Français Langue Étrangère (FLE)	外国語としてのフランス語	240	授業
5	Japonais thème	仏日翻訳	90	授業
6	Japonais langue et société	日本の言語と社会	180	授業

II. 授業内容

No. 1

CM(大人数)の授業で、必修です。

アルファベット順に3つのクラスに分けられます。もし、分けられたクラスの授業だと他の授業とかぶってしまう等があれば、気軽にクラスを変えてもらうことができます。

先生の話すスピードが速いので、録音しています。moodleというところから、授業で使われたパワーポイント等が見ることが出来ます。

授業内容は、毎回テーマが変わります。「リヨン」と「フランス語圏(の人々)」について勉強しました。

No. 2

Semester 5のCMの授業です。

NHKの映像を使ってサブカルチャーについて勉強します。授業で使われた映像はmoodleで見れ、そのmoodle内で毎週ミニテストがあります。

No. 3

Semester 3でCMの授業です。

日本の漫画について成り立ちから勉強していきます。フランス人の友達に後でノートを見せてもらって復習しています。

No. 4

TD(少人数)の授業で必修です。

初めに受けたテストでクラス分けされます。テキストは最初の授業で配られました。「複合過去・半過去・大過去」を勉強しまし

た。基本的に、前週の最後の問題が宿題になり、次週分のページを読んで予習する形です。隣の人とペアになることが多いです。先生によって授業の内容、進め方にはある程度違いはあるようです。

No.5

セメスター5でTDの授業です。先生は日本人の方です。

フランス語の文章の訳を予習して、授業では、まずフランス人生徒の訳を元に修正していき、最後に日本人生徒にどのように訳したか聞かれます。

No.6

セメスター3でCMの授業です。先生は日本人の方です。

フランス人3人位に日本人1人でグループになって、日本語の文章を元に質問に答えたりする授業です。基本的に、フランス人の日本語のサポートをします。日本の食事について、フランスと比較しながら勉強しました。

III. 生活編

1. 履修登録

まず、授業にはCM（大人数）とTD（少人数）があります。履修登録は基本的にネットからやりますがTDの授業に関しては、受けられる人数が限られているのでネットで登録してから、言語学部担当のPANCINIさんにメールで報告します。返事が返ってくるのに数日かかる事もありますが、あまりにも返事が来なかったら、何度か送ってみてください。履修登録は迷っていても出来るだけ早くやってみてください。TDはすぐ埋まってしまうので、メールも出来るだけ早めが良いと思います。履修登録期間中であれば、アジア担当のYANGさんの所で簡単に授業の追加、削除が出来ます。

2. 銀行

大学で銀行開設の手続きをしてから、1, 2週間後に銀行から3通別々に書類が届きました。1. 顧客番号、2. パスワード、3. カードの暗証番号とカード受取に必要な書類です。書類に書かれている住所のオフィスに行って、必要事項記入済みのカード受取の書類とパスポートを見せたら、すぐにカードを受け取ることが出来ました。

入金に関しては、大学にあるATMは引き出ししか出来ません。オフィスがある所のATMでは入金できます。

3. その他

授業はそれぞれ始まる週が違うので、休みを利用してリヨンからバス（約2時間）でフランス人がおすすめしてくれたアヌシーに日帰りで行きました。小さな街なので日帰りでも十分楽しめました。とても綺麗な街で天気良く暖かいうちに行くことをおすすめします。「Le fretti」でチーズフォンデュやラクレットが食べれるので、ぜひ行ってみてください。

月間報告書 10月分

学籍番号： 留学先 ：フランス リヨン第3大学
 氏名 ： 留学期間：2019年09月20日 ～ 2020年03月31日
 年次 ：3年次 留学区分：派遣留学
 クラス ：F01

I. 受講時間数

No.	履修科目 (原語名)	履修科目 (日本語名)	受講時間数 (分)	授業形態
1	Initiation à la culture française	フランス文化入門	210	授業
2	Japonais histoire culturelle moderne	日本近代文化史	270	授業
3	Japonais approfondissement langue, littératures et cultures	日本の言語、文学、文化の強化	360	授業
4	Français Langue Étrangère (FLE)	外国語としてのフランス語	480	授業
5	Japonais thème	仏日翻訳	360	授業
6	Japonais langue et société	日本の言語と社会	240	授業
7	Japonais version	日仏翻訳	360	授業

II. 授業内容

No.1

今月は主にフランスのメディアについてと政党や選挙制度について勉強しました。5回目の授業は中間テストでした。テストはQCM (選択問題) で、普段の授業は1時間ですが、テストの日は1時間半です。初めに授業を少しだけしてから、15分間のテストでした。問題数は30問なので1分間に2問解くペースです。選択問題ですが、あまり悩んでいる時間はないので、確実に授業の知識を頭に入れる必要があると感じました。学期末テストは100問で、中間テストと学期末テストの成績の割合は5:5なので、問題数の少ない中間テストで、出来るだけ点数を取っておくといいのかな、と思います。

No.2

先月と同じようにNHKの映像を見て、サブカルチャーについて勉強しています。

No.3

先月と変わらず日本の漫画について勉強しています。Japonais histoire culturelle moderneと同じ先生で、サブカルチャーで漫画を取り上げている時は、授業内容が少しかぶる所がありました。私にとってはより理解できて、逆に良かったです。

No.4

今月は「関係代名詞」と「補語代名詞」を勉強し、5回目の授業で中間テストがありました。テスト範囲は1回目～4回目授業の「複合過去・半過去・大過去」、「関係代名詞」、「補語代名詞」でした。問題は穴埋めのものから記述のものもありました。問題中に知らない単語も何個か出てきて難しかったのですが、それぞれの文法の使い方をしっかり理解しておけば、最低限大丈夫だと思います。

6回目の授業は「接続法」でした。

また、私は6回目の授業でプレゼンがありました。3回目の授業くらいで近くの人とペアを作ります。発表日は自分たちで決めました。プレゼンは8分～10分です。私は日本人とペアになったので、10%に上がったばかりだった消費税についてをフランスと比較しながら発表しました。何度もフランス人に添削してもらいました。暗記する必要はありませんが、あまりメモを見すぎないように発表しました。プレゼンの後に先生から3・4個質問されるので、ある程度予想して準備しておくと思います。

No.5

5回目の授業で中間テストがありました。授業で扱った文章とは全く別の新しい文章の翻訳のテストでした。何個かの単語は注釈で書いておいてくれました。知らない単語が多かったのですが、日本人にとっては文脈でなんとなく解ける問題だったと思います。

No.6

6回目の授業で中間テストがありました。授業内で扱った日本語の文章が問題に出て、そのまま日本語で答える問題と仏訳するものと日本語作文がありました。日本人にとっては簡単なテストだったと思います。期末テストは難しくなるようなので、しっかり対策しようと思います。

No.7

4回目の授業で中間テストがありました。授業内で扱った4つのテキストを組み合わせさせたような文章を仏訳するテストでした。基本的には、テキストをしっかり勉強し、単語と表現を覚えれば、ある程度訳せると思います。

III. 生活編

1. CAF

まず、ネット上で情報を入力しました。かなりの量の情報を入力しないといけませんが、根気強く頑張ってみてください。私は途中で住宅関連で分からない所があったので、寮の担当者に連絡すると、CAFの入力に必要な情報が書かれた書類を貰えたので、入力始める前に一度寮の人にCAFについて聞いてみるといいと思います。

ネット上の入力完了すると、完了のメールが届きました。その後1・2週間経って、2通手紙が届き、CAFのサイトかアプリでマイページを開くためのIDとパスワードが書かれていました。それでログインし、パスワードは自分で新しいものに変更します。

2. Kotopo

Croix-Paquet駅かHotel de Ville - Louis Pradel駅から歩いて数分の所にあるKotopoという国際交流できる場所があります。今月は第3・第5水曜日が日本語の日でした。日本語を勉強している人や、日本に興味があるフランス人と交流できます。ただ、夜からなので帰りには十分気を付けてください。

3. 旅行

リヨンから電車で1時間ほどで行けるペルーージュ (Pérouges) という町に行きました。(バスでも行けます。) 丘の上にあり、城壁で囲まれた小さな街でとても綺麗です。そば粉のクレープのガレットではない、ペルーージュ名物ガレットが本当に美味しいのでぜひ食べてみてください。

4. バカンス

今月の最後の週は授業がなく10月26日～11月3日までバカンスでした。31日～3日にベルギーとオランダ旅行をしたので、来月の月間報告でそれについて少し書きたいと思います。

月間報告書 11月分

学籍番号： 留学先 ：フランス リヨン第3大学
 氏名 ： 留学期間：2019年09月20日 ～ 2020年03月31日
 年次 ：3年次 留学区分：派遣留学
 クラス ：F01

I. 受講時間数

No.	履修科目 (原語名)	履修科目 (日本語名)	受講時間数 (分)	授業形態
1	Initiation à la culture française	フランス文化入門	180	授業
2	Japonais histoire culturelle moderne	日本近代文化史	270	授業
3	Japonais approfondissement langue, littératures et cultures	日本の言語、文学、文化の強化	360	授業
4	Français Langue Étrangère (FLE)	外国語としてのフランス語	480	授業
5	Japonais thème	仏日翻訳	360	授業
6	Japonais langue et société	日本の言語と社会	240	授業
7	Japonais version	日仏翻訳	360	授業

II. 授業内容

No.1

今月は移民やフランス文学、環境などについて勉強しました。11月11日は祝日だったので、授業はありませんでした。

No.2

先月と同様にサブカルチャーについて勉強しました。

毎回の授業で日本について質問されます。

No.3

先月と同様に漫画について勉強しました。段々と現代の漫画に近づいてきたので、前よりも理解できました。

No.4

今月は、「原因・結果の接続詞」「受け身」「過去分詞の性・数一致」を勉強しました。日本でも勉強した所でしたが、新たに知る事もあり、より理解することができました。この授業は11月末で終わりでした。最後の授業に学期末テストがありました。文法の問題が少しと、220字前後の筆記テストでした。

No.5

授業はいつも通りフランス語の文章を和訳していきました。今月末の9回目の授業で学期末テストがありました。中間テストと同様に初見のフランス語の文章を和訳する問題に加えて、単語の問題がありましたが、日本人にとっては日本語の文章の穴埋めに日本語を書き入れるだけなので、心配はありませんでした。

No.6

今月末の11回目の授業で学期末テストがありました。中間テストは日本語メインのテストでしたが、今回はフランス語メインのテストでした。授業で扱った文章についての日本語で答える問題と仏訳する問題に加えて、フランス語での作文がありました。作文は授業でやったことに関してだったので、しっかりと用意しておけば、書ける問題だっただろうなと思いました。

No.7

今月末の8回目の授業で学期末テストがありました。メインは中間テスト以降の授業で扱った文章ですが、範囲自体は全体でした。中間テストの時同様、文章を復習して表現や単語を覚えて、ある程度出来たと思います。

III. 生活編

1. CAF

先月にネット上に必要な情報を入力して、マイページにログイン出来てから、私は準備が完了したらCAFのアプリ上、もしくは郵便で連絡がくるものと勘違いして、ずっと待っていたのですが、実際はCAFに予約を取って必要書類を直接提出するようです。12月に出しに行こうと思うので、また来月の月間報告に書きたいと思います。

2. バカンス

先月の月間報告で書いた通り、10月31日～11月3日にベルギーとオランダを旅行しました。行きはリヨンから電車でベルギーまで、帰りはオランダからリヨンまでバスでした。安全面を考えて、出来る限り長距離バスの利用は避けていたのですが、帰りに関しては時間と金銭面からバスにしました。やはり、電車の方が快適で安全だとは思いますが、バスも複数人かつ貴重品の管理をしっかりすれば、特に問題はないかな、という印象でした。あくまで、一例として

3. ボジョレツアー

11月21日にボジョレーヌーボー解禁したということで、解禁日の数日後に留学生向けにボジョレツアーがありました。二カ所バスで行き試飲をしました。なかなかない経験が出来ました。

No.5

先月末に受けた期末テストが返却され、答え合わせをしました。

III. 生活編

1. Japan touch

このイベントはリヨンで行われる大規模な日本のイベントです。私はたまたま話を頂いてイベントに出店する団体のボランティアで参加しました。ボランティアなのでありがたいことに私は無料で入れましたが、通常は10€以上かかるので、少し高いとは思いますが、和食や日本の駄菓子もあるので、久しぶりに日本を感じたい時にはいいかなと思います。また、フランス人から見た日本の印象を会場から感じることもできるので、客観的に日本を見れるいい機会でした。

2. Fête des lumières

12月5日～8日の4日間でリヨンで光の祭典がありました。基本的にはBellecourとVieux Lyonの辺りに集中していますが、リヨンのいたるところでやっています。本当は1日だけ見て回るつもりでしたが、多すぎて2日続けて見に行きました。リヨンのすべての箇所を回ろうとするとちょうど4日間かかるかなと思います。期間中は祭典が行われている範囲に入る場合は毎回荷物検査があります。人が多くスリなどが増えるので、荷物は必要最低限がいいと思います。その年にもよりますが、すごく寒いので、防寒対策も大切です。色んな所で売っているTartiflette (サヴォワ地方の郷土料理) おすすめです。

3. 期末テスト (授業外)

期末テストは授業内でやるものと授業外でのものがあります。テスト期間は12月中旬と1月初めです。テストの日程は11月末頃に大学の掲示板に張り出されます。私の場合は、2つあった授業外テストの両方とも12月中旬にあったので、それ以降はずっと冬休みです。

4. ストライキ

12月5日からフランスで大規模ストライキが続いています。5日は私は午前と午後に授業が一つずつあったのですが、大学の前で朝からデモが行われており、かろうじて大学内に入れましたが、大学は停電していて午前の授業だけ受けて、そのあとは全員大学から出されました。リyonは5日は各地でデモが起きて一部の交通機関が止まっていましたが、6日以降は所々でデモはありますが、生活に支障が出るほどのものではありません。

5. バカンス

ドイツとオーストリアに行きました。ミュンヘンのクリスマスマーケットに行き、本場を体験できました。クリスマスイブは日本人の友達と私の家でパーティーをし、クリスマス当日はフランス人の友達の家で過ごしました。日本のクリスマスとフランスのクリスマス両方を味わえて貴重な経験になりました。

6. CAF

先月に書いた通り、ネット上で予約を取りました。予約が完了すると、メールかSMSでQRコードが届きます。当日入り口付近にある機械にそのQRコードをかざして、出てきた券に書かれた番号で呼ばれます。パスポートのコピー、ビザのコピー、OFII完了の際にメールで届いたpdfのコピー、戸籍抄本（日本語、フランス語両方）を持って行きました。しかし、私は寮から貰ったCAFに関する書類を忘れてしまったので、また予約を取り直して1月に提出しに行きたいと思います。

月間報告書 1月分

学籍番号： 留学先 ：フランス リヨン第3大学
氏名 ： 留学期間：2019年09月20日 ～ 2020年03月31日
年次 ：3年次 留学区分：派遣留学
クラス ：F01

I. 受講時間数

1月の教育編は入力がありません

II. 授業内容

1月の教育編は入力がありません

III. 生活編

1. 電気解約

私が住んでいた寮は個人で電気を契約する必要があったため、帰国のために解約も自らでやる必要がありました。解約するには、契約していたEDFに直接電話をかけなければなりません。契約番号、住所、氏名、電話番号、その日の電気メーター値を伝えました。しかし、電気メーター値の見方が分からなかったため、フランス人の友達と一緒に解約希望日の数日前に電話しました。解約当日にもう一度電話する必要がありましたが、友達が代わりに電話してくれました。私は銀行口座を開いたまま帰国したので、1月分の電気代も毎月と同じようにフランスの銀行口座から引き落とされました。口座を閉めて帰国する人は他の方法での支払いもできるようなので、出来るだけ早く電話をし、必要な手続きをするといいと思います。

2. 住宅保険解約

寮を契約する際に必須だった住宅保険の契約は、4か月～6か月のプランにしていたため、特に解約手続きはなさそうです。

3. SIM解約

FreeのSIMの解約には直接店舗に行くか、手紙を出す必要があります。私は店舗に行きましたが、混んでいたせいなのか、相談受付をしている電話番号にかけるように言われました。おそらく電話をかけても手紙を出すように言われると思ったので、すぐに手紙で解約をしました。調べればネット上に書き方がたくさん載っているので、それを参考に書くといいと思います。解約希望日を記載しなければ、10日後に自動的に解約されますが、予定よりも早く解約されてしまうトラブルもあるようです。なので、希望日の2週間前までには解約希望日を記載の上、手紙を出すといいと思います。解約完了の際には、メールで連絡がありました。

4. 退寮

寮を契約した際に退寮日も申請していましたが、退寮希望日を寮の管理会社に連絡しました。私は13日を退寮日として申請していたと思っていたのですが、契約では11日になっていました。本当であれば退寮日の変更には別途料金がかかりますが、私が勘違いしていたのか、情報ミスなのかはわかりませんが、例外で13日までの家賃だけで、別途料金は払わなくて済みました。退寮日の連絡をした時、同時に時間も決めて退寮の予約をしました。退寮当日約束した時間になっても担当者は来ず、すぐに連絡をするとそれから1時間半後にやっと寮にやってきました。そんなこともあるのがフランスなので、その後の予定には余裕を持っておくいいと思います。担当者とは、一緒に部屋を確認し鍵を返せば終わりです。しかし、硬水は水垢が付きやすく、指摘されたので、特に気を付けておいてください。退寮して数日後に契約時に払った敷金の返金のための連絡がくるので必要な書類をpdfで提出したら、2月の初めにフランスの銀行口座に入金されていました。

5. 成績証明書

成績証明書は言語学部担当の職員の方からリヨン第三大学のメール宛で、一学期間の留学の人はネットからダウンロードが出来るようになる、との連絡がありました。しかしダウンロードができる場所はどこなのかわからなかったため、アジア担当のYanさんにメールで問い合わせましたが、一向に返事は返ってきませんでした。1月21日になって突然Yanさんから成績証明書をpdfにて送付して返信が返ってきました。いつどこから成績証明書を受け取ることができるのか不安な人は一度Yanさんに連絡してみるというと思います。

6. パリ旅行

1月2日～5日の2泊3日でパリ旅行をしました。移動はバスを利用し、帰りはパリーリヨン間の直行便でしたが、行きはディジョン経由でした。ディジョンで約2時間半の待ち時間があつたため駅周辺を歩いて見て回れて良かったです。しかし、予定の時間になってもバスは来ず、20分程経ってやっと来ました。長距離バスの場合遅れることは日常茶飯事のようなので、移動後の予定には余裕を持つことをお勧めします。観光自体はストライキがやっていたこともあり、移動はほとんどバスか歩きに限られます。中心部はバスに乗ってもほとんど動かないので、歩ける範囲であれば、歩いた方がいいと思います。有名な観光地をいくつか行きましたが、オペラ座は実際に中に入りました。特に予約もせず、朝一に行きましたが意外と並ばずに入れました。朝お勧めです。オペラ座の中は想像しているものよりはるかにすごく、絶対に外だけみるのではなく、中に入るべきだと思います。ルーブル美術館は金曜日の18時以降は25未満無料で入場できますが、年始で人が多いということで、無料入場はその日は中止で入れませんでした。

7. 銀行

私はCAFの受取や電気代の支払いなどがあつたため、口座を開いたまま帰国しました。夏にまたフランスへ行きたいと思っているので、その時に口座に残っているお金を全て引き出してから、閉めようと思っています。日本に帰国してからでも、手紙を通して口座を閉めることは可能なようです。

8. 留学後アンケート

質問の内容が細かなところもあるので、事前に準備の段階からメモをしておくというと思います。また、自分のためにも、今後留学する人のためにも、準備段階から日記を書くというと思います。

9. CAF

先月必要書類を忘れてしまったので、再度予約を取り直し1月8日に寮から貰ったAttestation de loyerを提出しました。しかし、Demande d' aide au logement と Ressources de l'année 2018 が足りないと言われました。担当の人が優しくその場で一緒に書いてくれて提出出来たので、その日に全ての手続きを終えることが出来ました。後日口座を確認してみると1月22日に10月から12月分の住宅補助金が振り込まれていました。私の場合帰国日ギリギリに手続きをしたため、急いでくれましたが、基本的には1か月間はかかるようです。

10. フランス在留届「帰国」

フランスに入国してからすぐ提出した在留届は、日本に帰国したら、「帰国」の手続きをオンラインでしました。特に難しいことはなく、すぐに終わります。